



2月くれよんクラブ

第47号
発行日：令和5年2月

2月は節分がありますね。本当の鬼は心の中にいる…と聞いたことがあります。皆さんの心の中には何鬼がいるのでしょうか。2月3日にしっかりとやっつけて、気持ち新たに生活していきたいと思えます。

2月の目標

ぜんじょうじゃくじょう

禅定寂静



～落ち着いた
生活をしよう～

2月生まれ

お誕生日
おめでとう



2月 予定

- ◎2/11 建国記念日
- ◎2/17 避難訓練
- ◎2/23 天皇誕生日

◎ 子どもは失敗体験を重ねながら、自分で考え、繰り返し挑戦することで「生きる力」を身に付けていきます。また、「自分でやろうとする意欲が出てくる時期」です。今回は「大人になるために準備」をテーマに子ども自身が自主的にチャレンジ・取り組む事を意識できるよう、大人が意図的に働きかけ、見守りながら関わるポイントを紹介します。子どもがチャレンジを繰り返せるように、一緒に見守り、応援していけたらと思います。

ステップ④ 冷静な見守り

子どもの力を見極めた上で指示し、任せるようにします。ただ放っておくということではなく、「手も口も出さずに観察する」と言うことです。反対に、頻繁に声掛けをすると「指示待ち」になってしまうこともあります。見守りも声掛けもバランスが大切です。ね♪

例えば…



- ・最近、着替えの意欲が出てきた
- ・ズボンを履こうとするが、うまく履けない…

まわりの大人が出来ることは何か…

指示する

行動のヒントやポイントを伝えます！

見守る・観察する

よく観察をすると、いろいろなことに気がきます。

ポジティブポイント★

- ・ゆっくりやってみよう
 - ・足を一本ずつ入れてみよう
- 子どもに合わせたポイントを伝えたり、「ちょっとだけね」と手を貸してあげたりするのも素敵ですね！

ポジティブポイント★

- ・ズボンが固くて履きづらいのかも…
 - ・「どこまで一人で出来るかな？」と子どもの行動を観察し、待ってあげるのも素敵です！
- 子どもの「行動」を見ることは、今どんなお手伝いが必要か、ここまでは一人で出来る！等の「気づき」が生まれるポイントになります！